

山梨県における森林環境譲与税の使途について（令和6年度実績）

１．山梨県森林環境譲与税基金歳入額

森林環境譲与税	64,453 千円
運用利子	23 千円

２．森林環境譲与税活用事業の内訳

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実 績		
		(A) + (B)	(A) 森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）		研修・講習、求人イベント等		その他
						回数（回）	参加者数（人）	
普及啓発の支援	森林環境教育推進事業費	3,336	3,336		①森林環境教育と木育の取り組みを推進するため、県内各地で木育キャラバンを開催 ②教育、商工、森林関係団体で構成する「やまなし森林環境教育・木育推進協議会」の事務局を運営	9	2057	木育キャラバンを県内2箇所（北杜市、甲府市）で計9日間開催し、延べ2,057名が参加した。
木材利用の推進	やまなしの木マーケット開拓事業費	976	976	0	東京圏における県産材の需要拡大を推進するため、試作品の開発やPR活動経費等に対し助成			県内事業者による都市部のニーズに応じた製品開発について補助を実施し、生活雑貨等4製品を新規開発。
木材利用の推進	県産材供給システム強化対策事業費補助金	14,311	13,289	1,022	県産材の安定的な供給の実現に向けて、流通体制を構築し、住宅建築等に利用した企業グループに対し助成			素材生産から製材、流通、施工までの事業者で構成する企業グループが住宅建築等へ県産材を利用する取組に対し助成。
木材利用の推進	県産材利用促進事業費	1,000	1,000	0	建築物等における県産材の利用促進を図るため、県民を対象とした現場見学会の開催等を実施			県産材を利用した住宅等の現地見学会の開催を支援するとともに、木造設計技術者育成のための講習会を開催。また、県産材普及グッズを作成し、県民向けに木材の利用意義等の普及活動を実施。
人材育成・担い手対策支援	森林の担い手づくり強化対策事業費	3,090	1,950	1,140	①新規林業就業者確保のため、本県林業の魅力を発信する取り組みを実施 ②新規林業就業者の確保・定着のため、技術指導や現場の安全管理等を行う者を育成 ③林業就業者の所得向上のため、林業経営体の事業規模拡大や生産性向上に向けた取り組みを実施	4	48	
人材育成・担い手対策支援	森林学科運営費	79,094	45,886	33,208	専門学校山梨県立農林大学校森林学科において、林業の成長産業化を支える高度な知識と技術を備えた人材の育成を行う。			1年生7名、2年生9名に対して教育活動を行った。
		101,807	66,437	35,370				

※「１．山梨県森林環境譲与税基金歳入額 64,476千円」と「２．森林環境譲与税活用額 66,437千円」の差額は、過年度基金残額の取り崩しを行いました。